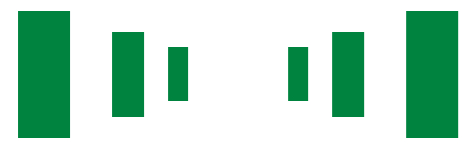


TOKYO UNDERLINE VISION



高架下から未来のまちづくりを TOKYO UNDERLINE VISIONスタート!

JR東日本グループの中核となる鉄道系デベロッパーとして、創業30周年を迎えたジェイアール東日本都市開発。TOKYO UNDERLINE VISIONのスローガンを掲げ、次世代に挑戦する原動力は何か。出口秀已社長に聞いた。

—TOKYO UNDERLINE VISIONには、ニューヨークにある鉄道跡地の高架橋ハイラインへの想いもあるのですか。
ハイラインを歩くのは実に楽しかったですよ。高架橋を歩く人の活気がまさに

“にじみ出る”ようで。「ニューヨークにハイラインがあるなら、東京には我々のアンダーラインがある」と言いたくて。誰もやったことのない、チャレンジなまちづくりをしようと言いつけてきたんです。そしたら、若い社員の成長に角度がついてきた。新しい意見がどんどん出てくるようになり、仕事でも成果を見せ始めたんです。

ジェイアール東日本都市開発 代表取締役社長

出口 秀已 氏 × 宮沢 洋

Vol.01 鉄道の高架下から 東京のまちを面白く

—2k540の開発は画期的でした。
御徒町にある2k540は「工房を兼ねたショップ」をコンセプトにした初のモール開発です。そこで得た経験は大きかった。こうした高架下開発の先駆けに

なったのではないかと自負しています。
—沿線別にホールプランという事業計画がたくさんあって面白いですね。
選ばれる沿線づくりを目指して、6年前に始めたものです。沿線の全体像をホールプランで描いて、点と点の開発意義を考えます。この開発に最初に着手したのがAKI-OKAストリートです。✓

Office Bunga主宰 前「日経アーキテクチャ」編集長、編集者、画文家

電気街、職人、技術といったイメージがある高架下をどう開発するか。御徒町には2k540があり、秋葉原には日本全国の食の逸品を集めたCHABARAがありましたから、空きスペースでB-1グラン

リ食堂にチャレンジしました。さらに、常設型施設の必要性という課題から生まれたのが、昨年開業したSEEKBASEです。ここですべてがつながりました。
—一点の開発を、線へとつなげる。
そうです。「高架下に秘められた価値」を引き出すことができた。この沿線は、百回以上は歩きましたが、本当に面白いまちなんです。もっと面白くできる。可能性はまだ眠っていますよ。
AKI-OKAストリートの経験は、阿佐ヶ谷と高円寺の高架下開発にも生かされています。ピー

ンズ阿佐ヶ谷からゴールドストリート、4月開業のal:ku(アールク)へと、先へ先へとつながって伸びていきます。そして、当社の代表的な事業になる日比谷OKUROJIが開業します。高



ジェイアール東日本都市開発 代表取締役社長 出口 秀已 氏

架下で培った経験をまちづくりに生かしたい。駅から駅へと伸びる都市の余白に、賑わいを創りたい。TOKYO UNDERLINE VISIONのマークには、私たちのこんな挑戦する姿勢も込められています。

監 査 ジェイアール東日本都市開発 <http://www.jrtk.jp/>

東京アンダーライン 建築探訪

画・文 宮沢 洋

御徒町駅のほど近くに「2k540」が開業したのが2010年12月。早いものでもうすぐ開業10年だ。久しぶりに足を運ぶと、相変わらず、おしゃれなものづくり系ショップが並んでいて、時がたつのを忘れる。ただ、今までなら、ここで御徒町に引き返した。今回、さらに秋葉原寄りに「SEEKBASE」なるものができたということで、行ってみる。こちらは2k540とは違う意味でのこだわり店舗がびっしり。おそらくこの2施設を1日で回る人は御徒町・秋葉原間を歩くことになる。だが、それは全く苦ではなく、他にもいろいろ気になるものが入ってくる。1駅歩いて、「つながる」ことの可能性を改めて感じた。

AKI-OKAストリート【秋葉原～御徒町】 「つながる」ことで魅力が倍増

今回は、JR御徒町駅からJR秋葉原駅に向かって歩いてみた。

まずは「ラーメン横丁」で腹ごしらえ。

数分南に歩くと「2k540 AKI-OKA ARTISAN」へ。列柱を生かした空間がギリシャの神殿のよう。

もうあつ 10周年!

2019年12月にオープンしたのは「SEEKBASE AKI-OKA MANUFACTURE」(第1期)。

カメラ、レコード、ヘッドホン、ソフビ人形... などなど。ここぞが手に入るといふ。こだわりの品を扱う専門。店が車も運ぶ。

NEW FACE!

何と高架下にホテル「R≧H」が! びっくり。

街歩きは本当に楽しいですよ。ぜひ歩いてみてください。

出口 社長

2010年の開業から10年がたち、道沿各側の植栽もいっ感じに。

ウォーキングの締めは、秋葉原駅にほど近い「CHABARA」で、各地の特産品も土産に。半日、いや1日楽しめます!

次回は、歩きたくなる高架下【阿佐ヶ谷～高円寺】のまちづくりをご紹介します。